

令和5年度「高知県高校生津波サミット」開催要項

私たちから未来に紡ぐ～高校生から広げる防災～

1 趣 旨

平成28年11月、本県の黒潮町で日本を含む世界30カ国の99校、361名の高校生が一堂に会し、「『世界津波の日』高校生サミットin黒潮」が開催され、若き高校生たちが防災リーダーとしてそれぞれの国や地域で活動していく決意を表明した「黒潮宣言」が採択されました。その黒潮宣言に基づき、今後、高知県の未来を担っていく高校生が防災リーダーとして成長し、活躍することを目的に開催します。

2 主 催 高知県教育委員会

3 日 時 令和5年11月11日（土） 10：00～15：30

4 会 場 高知県立ふくし交流プラザ（〒780-8065 高知市朝倉戊 375-1）

5 開催方法 参集方式と Zoom によるオンライン方式の併用で実施

6 参加者 高知県内の高校生及び教員、学校教育関係者、防災関連機関担当者 等

7 日程及び内容

時 間	高知県立ふくし交流プラザ 2階多目的ホール
9：30	受付開始
10：00	開会 教育長 挨拶 尾崎正直衆議院議員からのメッセージ
10：20	講演 「東日本大震災から未来を語ろう -地震と津波が”奪った”もの、 ”残した”もの-」 東北大学大学院博士課程 雁部 那由多 さん ※グループ協議あり
12：00	昼食
13：00	実践校の取組発表（3校×12分）
13：40	休憩
13：50	実践校の取組発表（4校×12分）
14：40	休憩
14：50	グループ協議 「各実践校の取組から、高校生として私たちにできること」
15：20	閉会 代表生徒挨拶

8 その他

- 昼食は会場内で食べることができます。近隣に飲食店等が少ないため、昼食は各自でご持参ください。
- 悪天候等により、やむを得ず中止する場合は、高知県教育委員会事務局学校安全対策課ホームページに、前日の17時までに掲載します。

9 問い合わせ先 高知県教育委員会事務局 学校安全対策課 学校安全担当（上岡）
TEL:088-821-4533 FAX:088-821-4546

■実施日時

日時 : 11月11日(土) 10:00~15:30(受付9:30~)
場所 : 高知県ふくし交流プラザ 2階多目的ホール
開催方法 : 参集方式とZoomによるオンライン方式
※なるべく参集するようお願いいたします
講師 : 雁部 那由多(がんべ なゆた)さん

■実施方法について

- ・各学校の参加者数は8名以内(8名を超える場合は学校安全対策課と要相談)。
- ・新型コロナウイルス感染症も5類に移行したことから、**参集での参加**を推奨します。
- ・実践校について実践委員は全員参集、実践委員以外の参加も可。
- ・特別支援学校は教職員のみ参加も可とします。
- ・東部、西部から大型バスを運行します。生徒・引率教員がご利用ください。

	運行ルート
東部	【7:00 発】室戸高校→【8:00 着 8:10 発】安芸高校清和校舎→【8:50 着~9:00 発】高知農業高校→【9:45 着】ふくし交流プラザ ※15:40 より逆ルートで運行
西部	【6:50 発】宿毛工業高校→【7:10 着~7:20 発】JR 中村駅→【7:35 着~7:45 発】黒潮町役場→【8:35 着~8:45 発】窪川高校→【9:45 着】ふくし交流プラザ ※15:40 より逆ルートで運行

■講師紹介

がんべ なゆた
雁部 那由多さんは現在、東北大学大学院博士課程の1年生。宮城県東松島市大曲小学校5年生のときに東日本大震災を経験しています。地震が起こった当日津波に遭い、自分の家も全壊、避難所や仮設住宅での生活も体験しました。

中学生の頃からご自身の経験を語るようになり、現在でも震災時に体験したことを様々な人に語る「語り部」として活動されています。平成29年度 児童福祉文化賞推薦作品を受賞した本「16歳の語り部」では、語り部三人のうち一人が雁部さんです。

また、平成28年に黒潮町で行われた「世界津波の日 高校生サミット」にも参加されています。

今回は高知県高校生津波サミットの講師として

- ①東日本大震災を振り返って(過去)
- ②12年後の被災地と私たち(現在)
- ③未災地(みさいち)を生きるということ(未来)

という構成で、高知の高校生が地震や津波を現実的に想像が可能な出来事に「身近化」できるよう講演をいただく予定です。

■令和4・5年度実践校(発表校)

岡豊高校、高知国際高校、須崎総合高校、大方高校、中村高校、高知高校、明德義塾高校

■令和5・6年度実践校(令和6年度発表校)

安芸高校、山田高校、高知農業高校、海洋高校